

介護ベッド用テレビ「アーチ」 ベッドへの取付方法

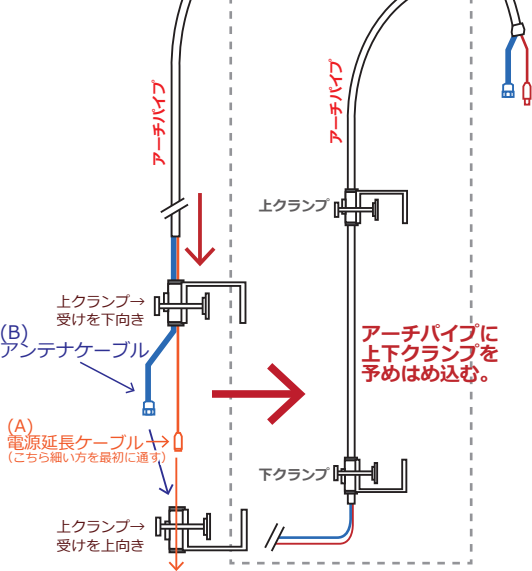
安全の為、設置作業の一番最後に電源・アンテナ出力へ接続下さい。

①アーチパイプに上・下クランプを加える

まず、「**上クランプ (受を下に)**」へアーチパイプ内部を通るケーブル2本の内、最初に**(A) 細い方「電源延長」**から先に通し、次に**(B) 太い方「アンテナ」**の順に通して、最後に「**アーチパイプ**」を通します。

上クランプにアーチパイプが完全に通れば、同様手順で「**下クランプ (受を上)**」も通します。

※上クランプ・下クランプは形状は同一です。

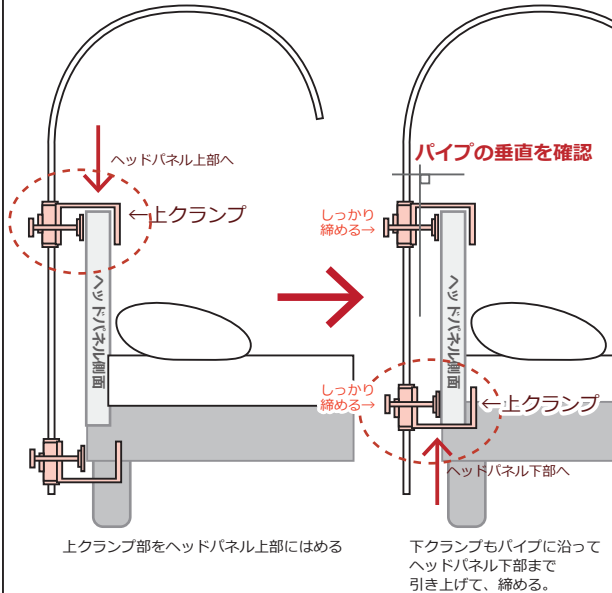


②ベッドへ取り付ける

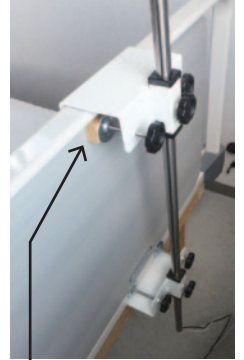
ベッド頭側ヘッドパネルの上中央へ、上クランプ部をはめ込みます。

位置が決まれば、各グリップボルトを軽く締めて、次に下クランプを引き上げてヘッドパネル下側にはめ込みます。

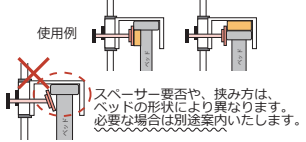
アーチパイプがベッド中央に垂直になっているか確認し、上下クランプの全てのグリップボルトをしっかりと締めて下さい。



ベッドの頭側ヘッドパネルへ手順に従い設置した写真例



ホルダー用スペーサー (当て木) について、場合により、パイプが垂直になるよう、及びクランプの押さえが傾かないよう、スペーサーを使用します。



③アーチパイプへテレビ設置

パイプのテレビ接続側の側面の穴にテレビ裏側の取付部をはめ込み穴の位置を合わせてグリップボルトを通してテレビを取付けます。



《安全と正常な使用の為、十分に行ってください》

1. **グリップボルトをしっかりと奥まで通す。**
2. **穴から出てきたボルトへグリップナットをしっかりと回し締める。**

パイプの内部には配線が通っています。ボルトを通す時に配線を傷めないよう注意し通します。

《パイプ内透過作図》

パイプ穴の位置に内部のケーブルが有るとグリップボルトを通す時に傷める可能性があります。

右図→の様に**アーチパイプ内側へ曲げる**事で、パイプ内部の配線が端に寄せられます。



内部のケーブルを傷めない様に、穴の位置からずらした状態にして、グリップボルトを奥までしっかりと差し込んで下さい。

真横から覗き込めばケーブルを自視も出来ます。



ボルトの反対側からパイプを貫通し出てきたボルトネジへグリップボルトをきつく締めます。

※グリップボルトが奥まで差し込む前に、ナットを締めてしまうと、テレビがしっかりと固定出来なくなります。

※手袋をつけるとグリップボルト・ナットにより方が入り、しっかりと締められます。

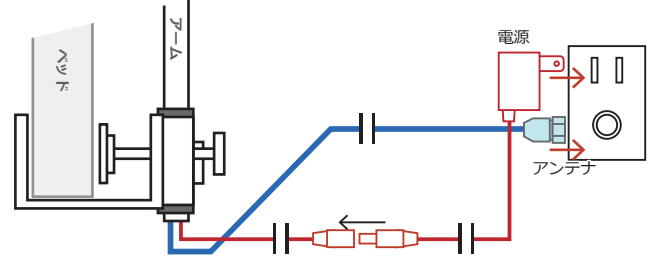
④テレビへの配線接続

電源ケーブル・アンテナケーブルをそれぞれ**テレビの端子へ接続**下さい。

⑤アンテナ・電源ケーブルを出力端子へ接続

最後の工程で、パイプから出ているケーブル (電源・アンテナ) を部屋の壁などにある出力端子へ接続下さい。

※アーム先からケーブル長さ約90cmありますが、長さが足りない場合は電源・アンテナの各延長ケーブルを用意下さい。



ベッドにしっかりと設置出来ているか、テレビの初期設定を行い放送受信が行えるかご確認ください。問題なければ**設置完了**です。

■取扱注意事項

アーチパイプ部に強い力をかけないで下さい。折れたり、変形する可能性があります。(起き上がる時の支えに持つ、物をぶら下げるなど)

※図は説明用に分かりやすくする為、実際の寸法比率・配色が異なる箇所有、及び形状簡易化して作図を行っています。

※テレビ (モニター) の使用方法・注意事項についてはテレビの説明書を参照下さい。